

2015年3月期（第19期）
第2四半期 決算説明会資料

(2014年7月～9月)

2014年10月31日

日本通信株式会社

- I. はじめに**
(代表取締役社長 三田 聖二)
- II. 第2四半期決算の概要**
(代表取締役副社長 福田 尚久)
- III. 現在の取り組み**
(同 上)
- IV. Q & A**

<ご注意>

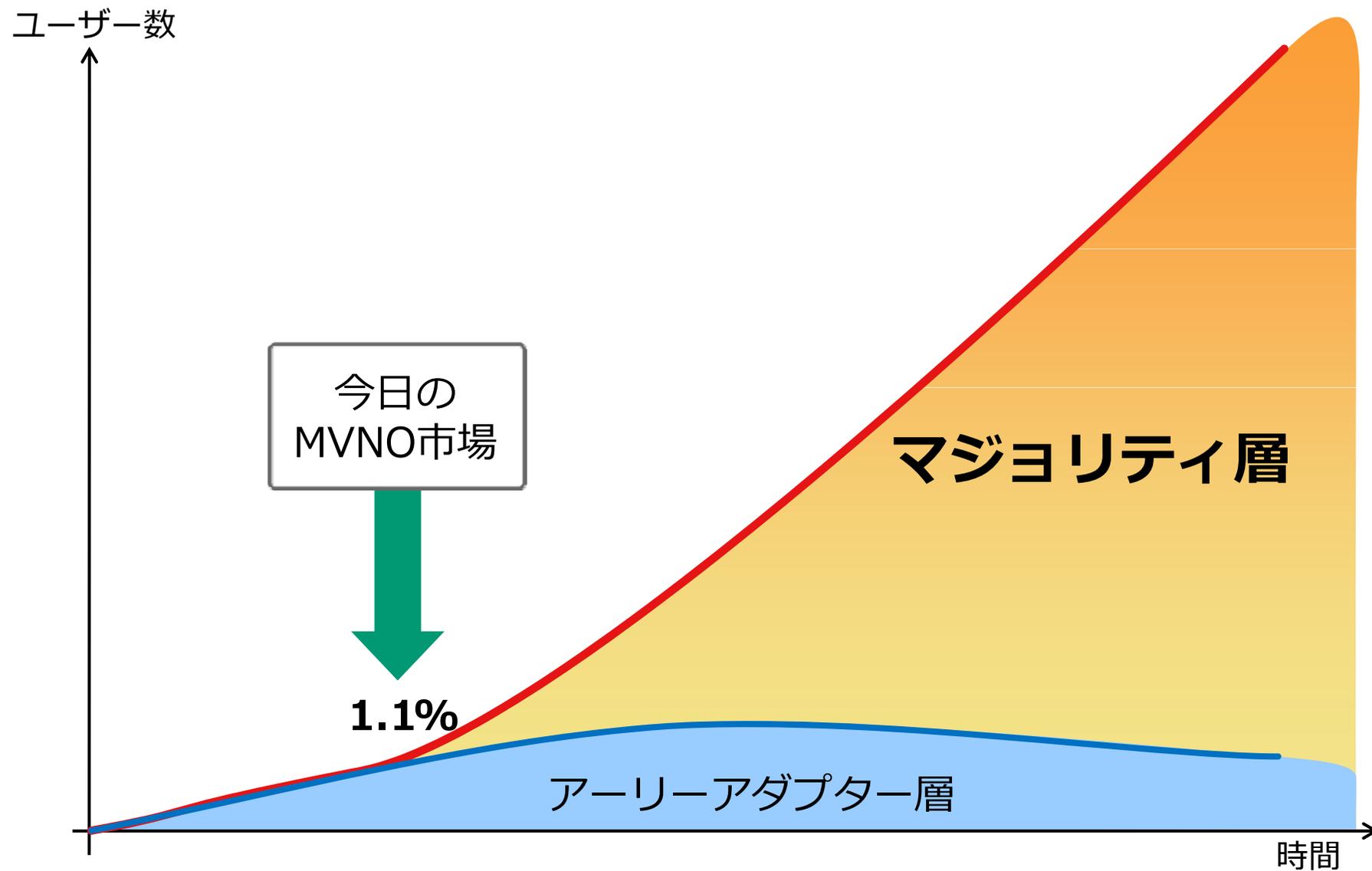
本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

はじめに

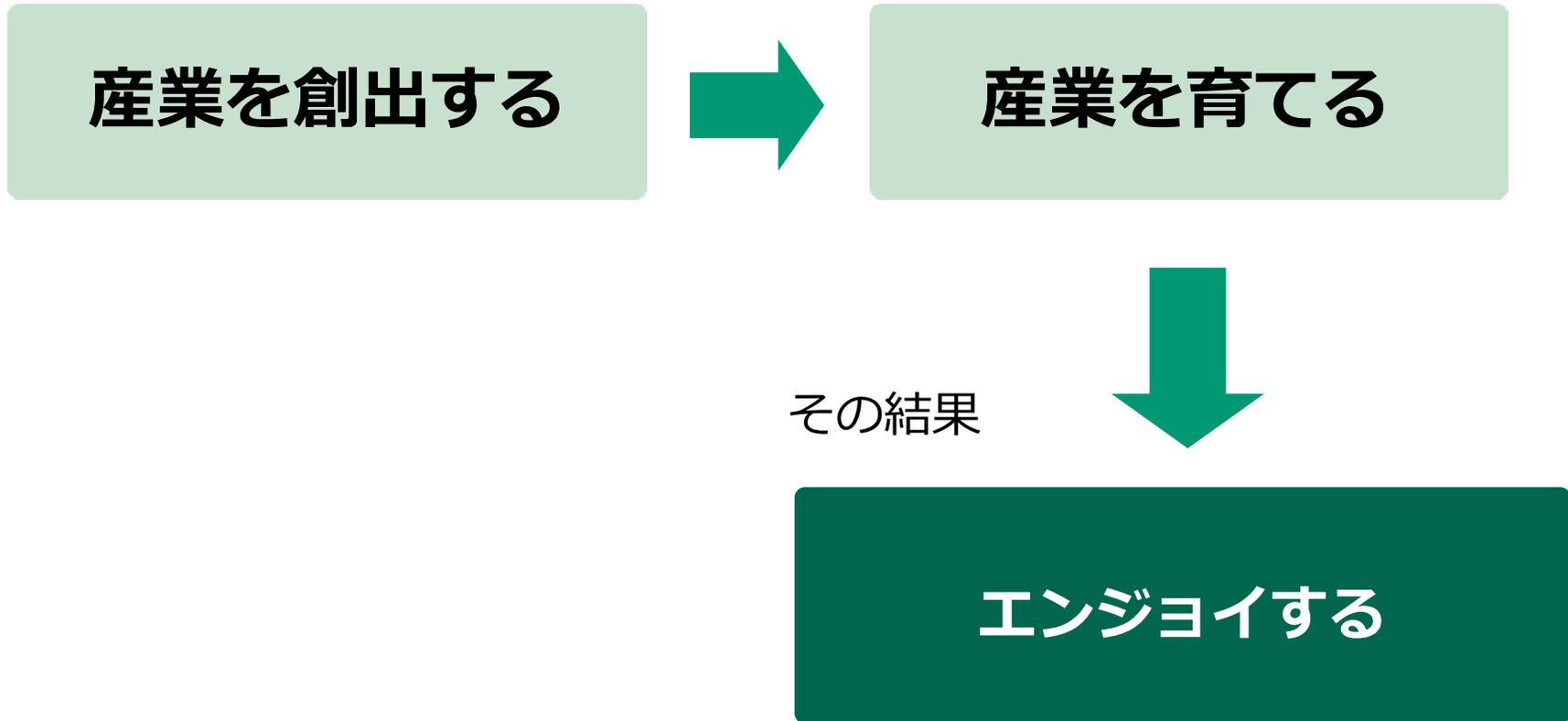
代表取締役社長

三田 聖二

今日のMVNO市場



日本通信の戦略



**03スマホ
iPhone版**

第2四半期決算の概要

代表取締役副社長

福田 尚久

第2四半期 実績 (連結)

単位：百万円	Q2 15/3期	前四半期		前年同期	
		Q1 15/3期	Q to Q	Q2 14/3期	Y to Y
売上高	1,142 100.0%	1,303 100.0%	▲ 160 ▲12.3%	1,014 100.0%	128 12.6%
売上原価	550 48.2%	735 56.4%	▲ 184 ▲25.1%	490 48.4%	59 12.2%
差引売上総利益	592 51.8%	568 43.6%	23 4.1%	524 51.7%	68 13.0%
販売費及び一般管理費	490 42.9%	540 41.4%	▲ 50 ▲9.3%	413 40.8%	76 18.4%
営業利益	102 8.9%	28 2.2%	73 258.3%	110 10.9%	▲ 8 ▲7.3%
経常利益	132 11.6%	15 1.2%	117 778.8%	97 9.6%	34 35.3%
当四半期純利益	116 10.2%	9 0.8%	106 1,086.0%	83 8.3%	32 38.7%

バランスシート (連結)

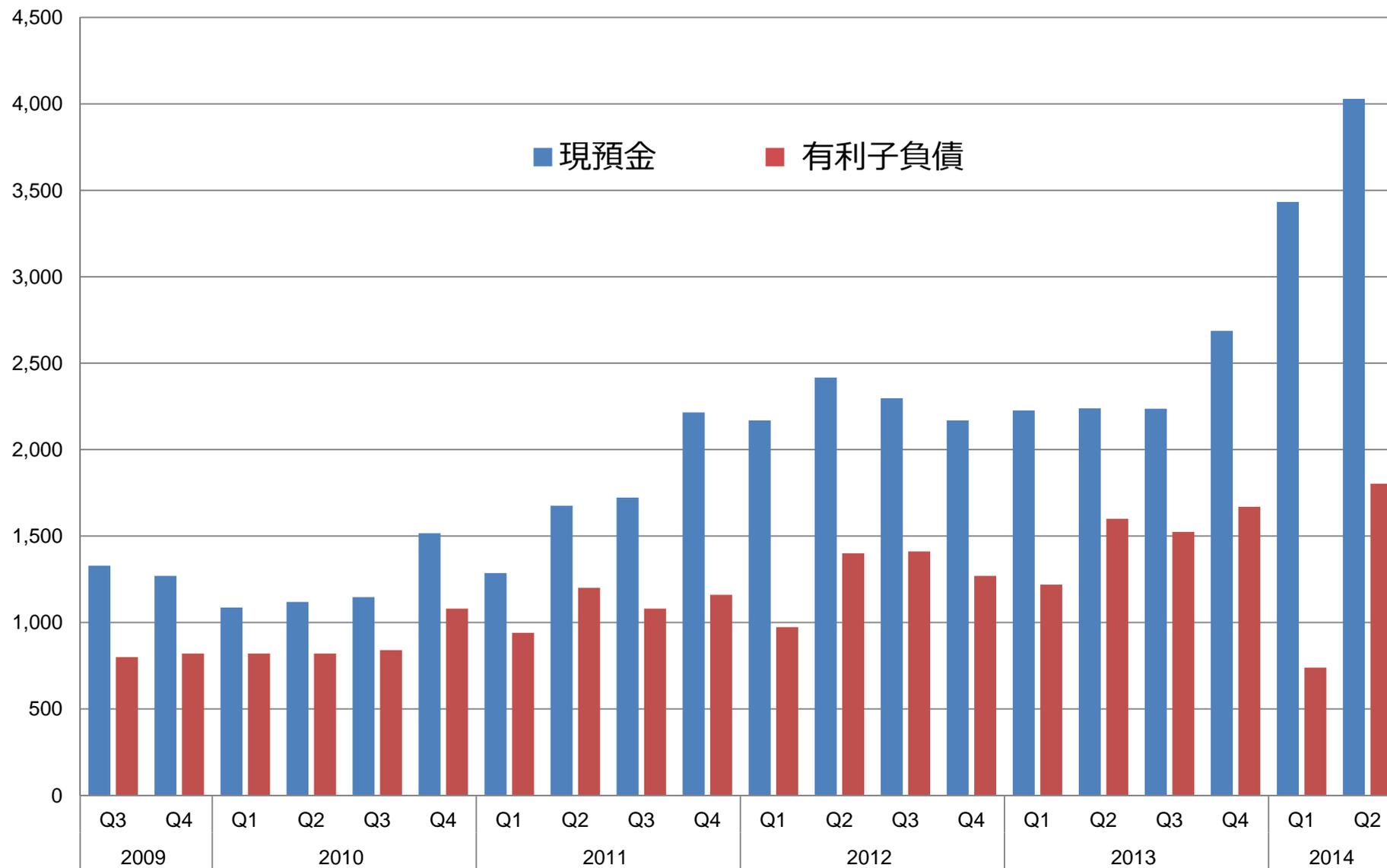
単位：百万円	Q2 15/3期	前四半期		前年同期	
		Q1 15/3期	Q to Q	Q2 14/3期	Y to Y
流動資産	5,990	5,104	885	4,235	1,754
現金及び預金	4,029	3,432	596	2,238	1,790
売掛金	1,056	863	193	571	484
商品等	300	215	84	365	▲ 65
繰延税金資産	377	377	0	167	210
その他流動資産	226	215	11	892	▲ 665
固定資産	1,360	1,301	58	1,248	112
有形固定資産	363	357	5	416	▲ 53
無形固定資産	841	794	46	682	159
投資その他	155	148	6	149	6
資産合計	7,350	6,405	944	5,483	1,867
流動負債	1,429	1,347	82	1,364	65
買掛金	249	154	95	331	▲ 81
前受収益	75	73	2	101	▲ 25
借入金	682	380	302	422	259
その他流動負債	421	739	▲ 318	508	▲ 87
固定負債	1,242	505	737	1,396	▲ 154
負債合計	2,672	1,852	819	2,761	▲ 89
純資産	4,677	4,552	125	2,721	1,956
負債純資産合計	7,350	6,405	944	5,483	1,867

キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：百万円	Q2 15/3期	前四半期		前年同期	
		Q1 15/3期	Q to Q	Q2 14/3期	Y to Y
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 364	886	▲ 1,251	▲ 259	▲ 105
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 114	▲ 107	▲ 7	▲ 97	▲ 17
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,068	▲ 31	1,099	369	698
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	▲ 1	9	▲ 0	8
現金及び現金同等物の増減額	596	745	▲ 149	11	584
現金及び現金同等物の期首残高	3,432	2,686	745	2,226	1,205
現金及び現金同等物の期末残高	4,029	3,432	596	2,238	1,790

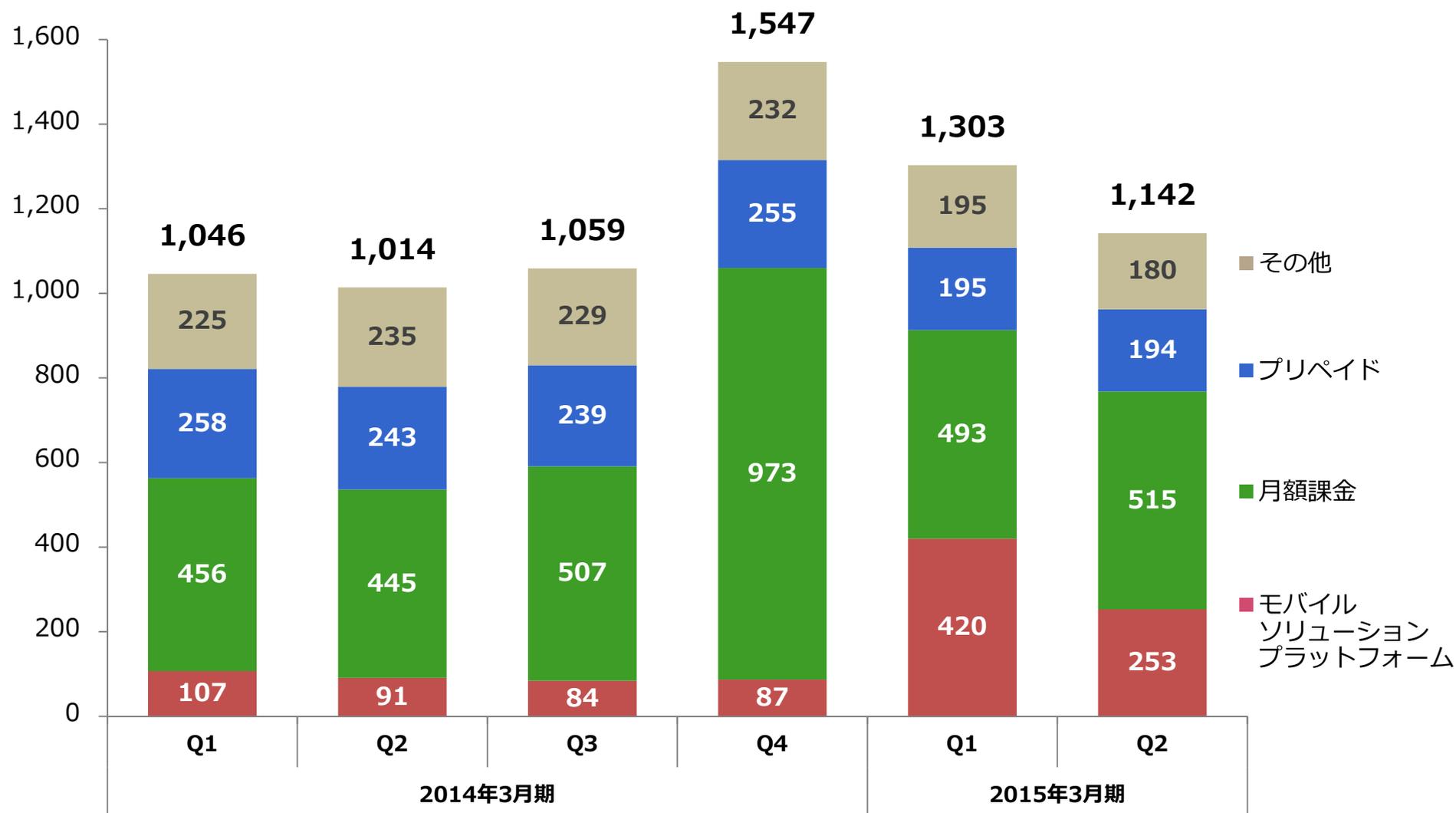
現預金と有利子負債

(百万円)



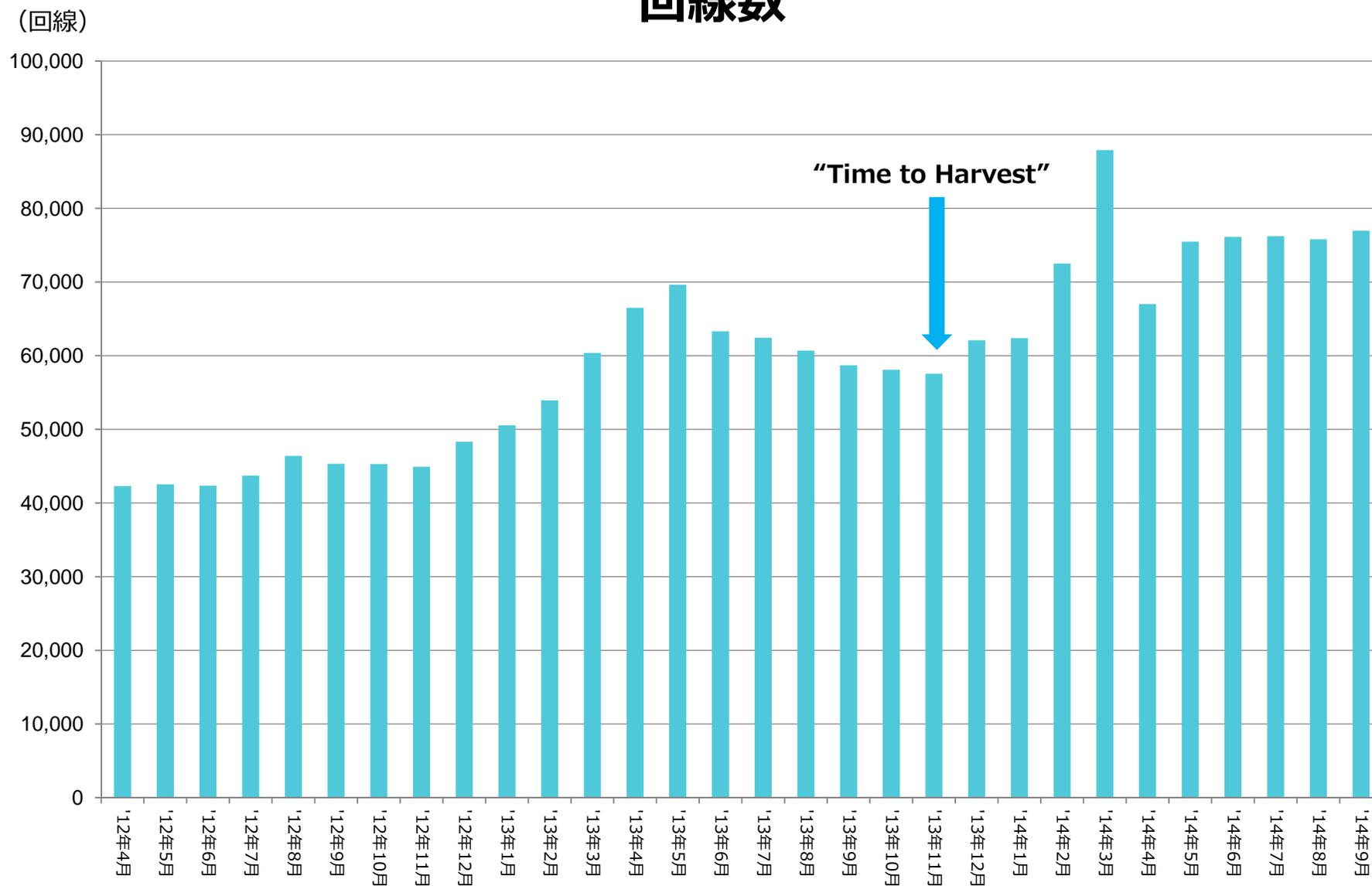
売上の内訳

(百万円)

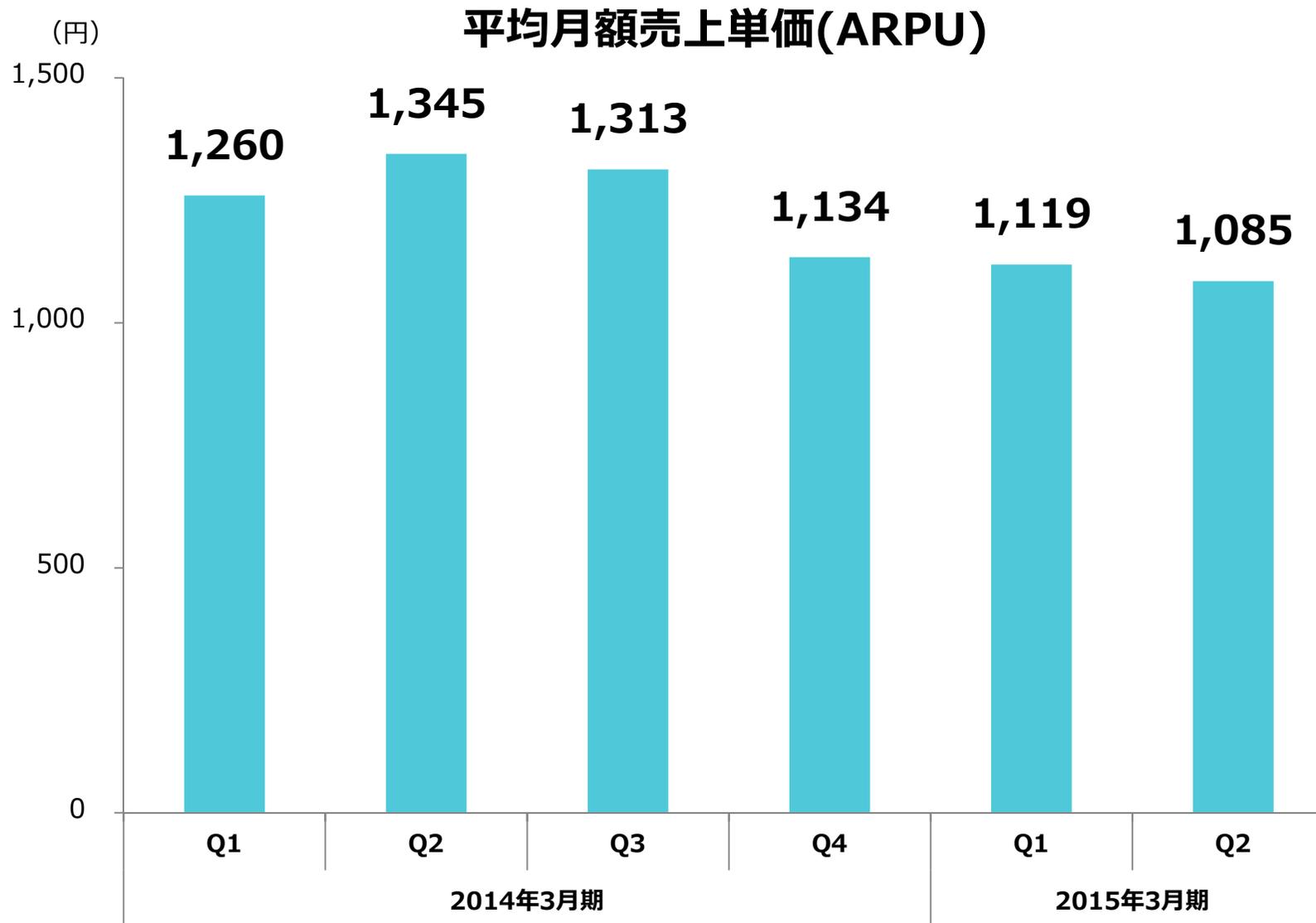


月額課金SIM(データ通信)

回線数



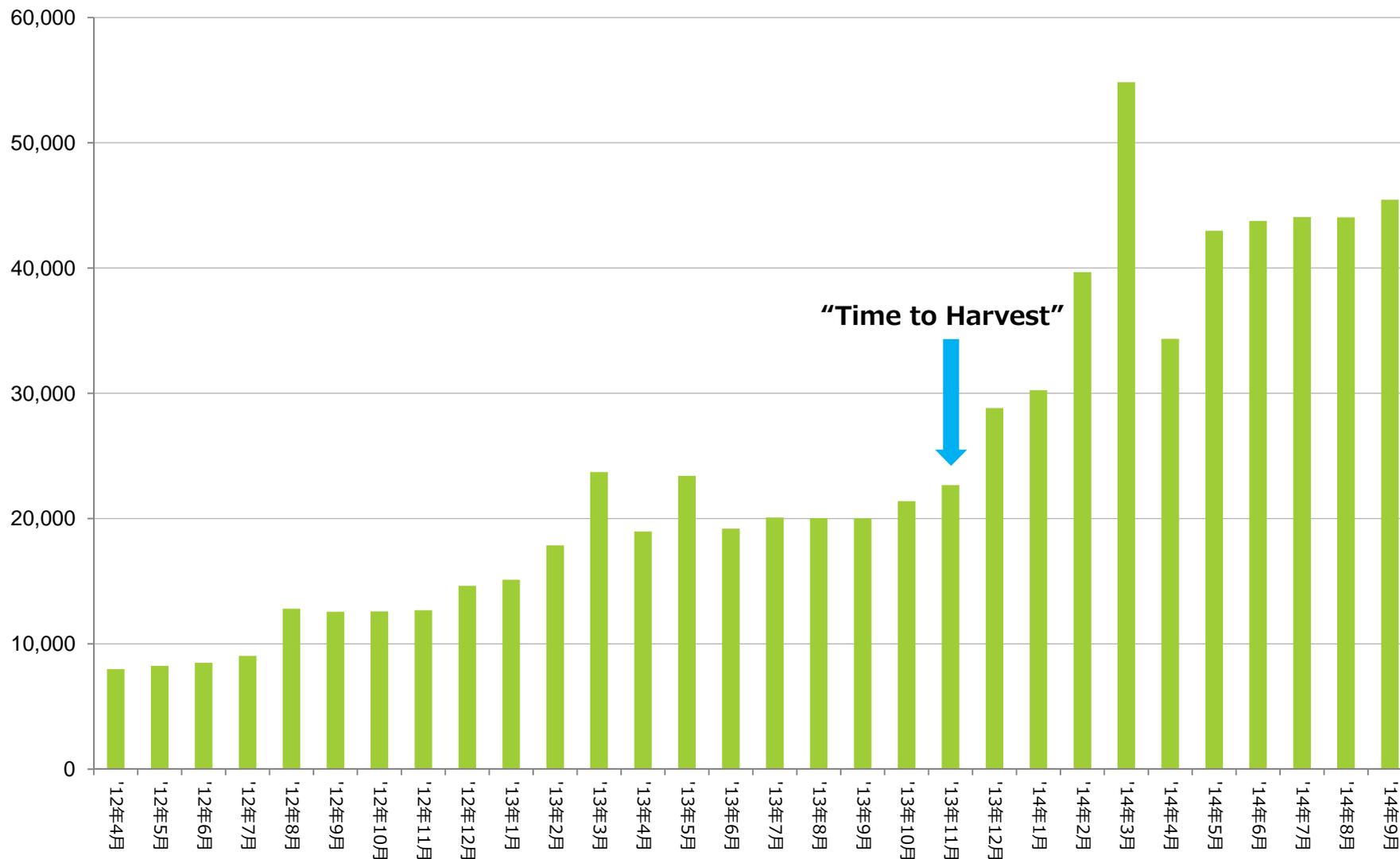
月額課金SIM(データ通信)



月額課金SIM(音声通信)

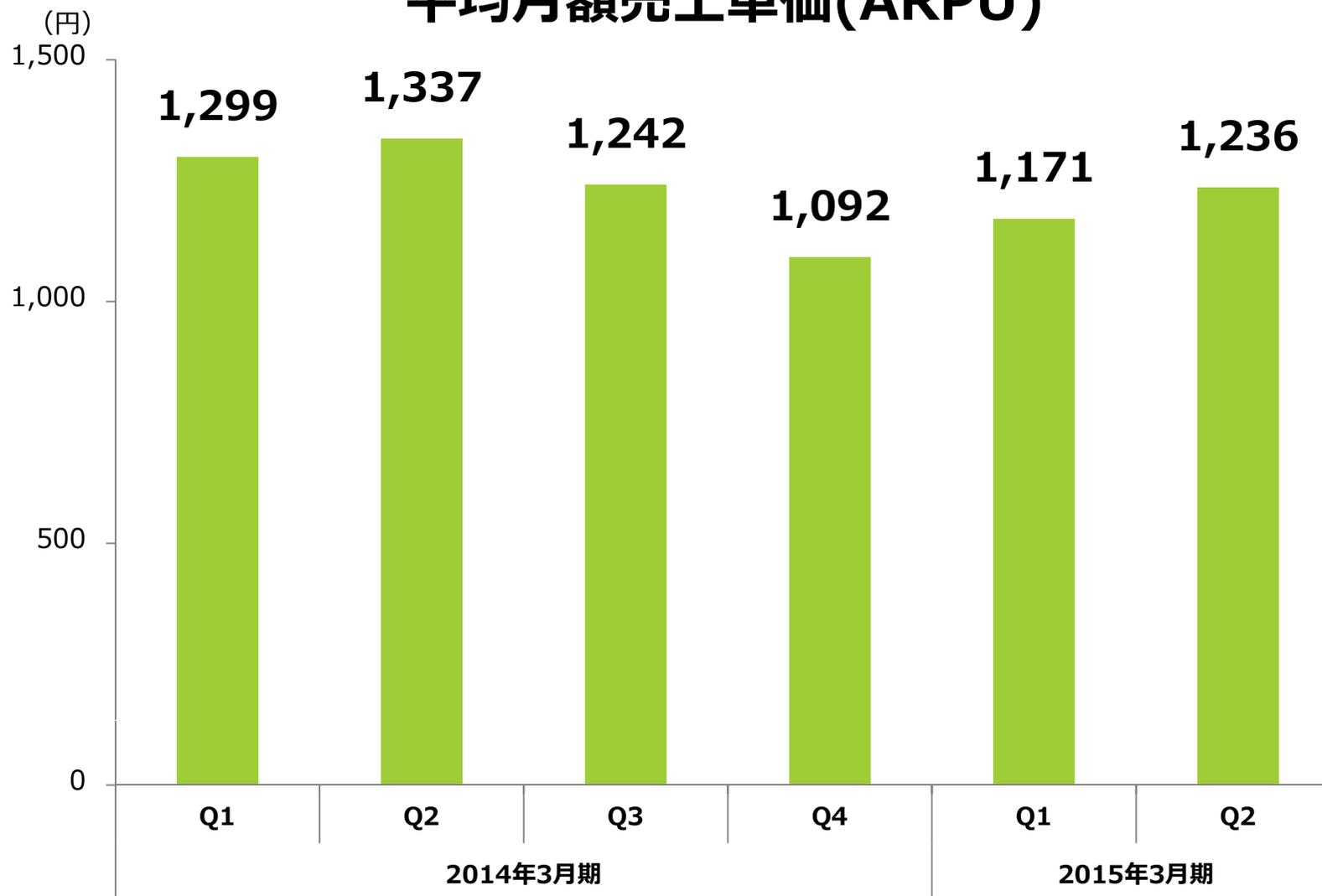
回線数

(回線)

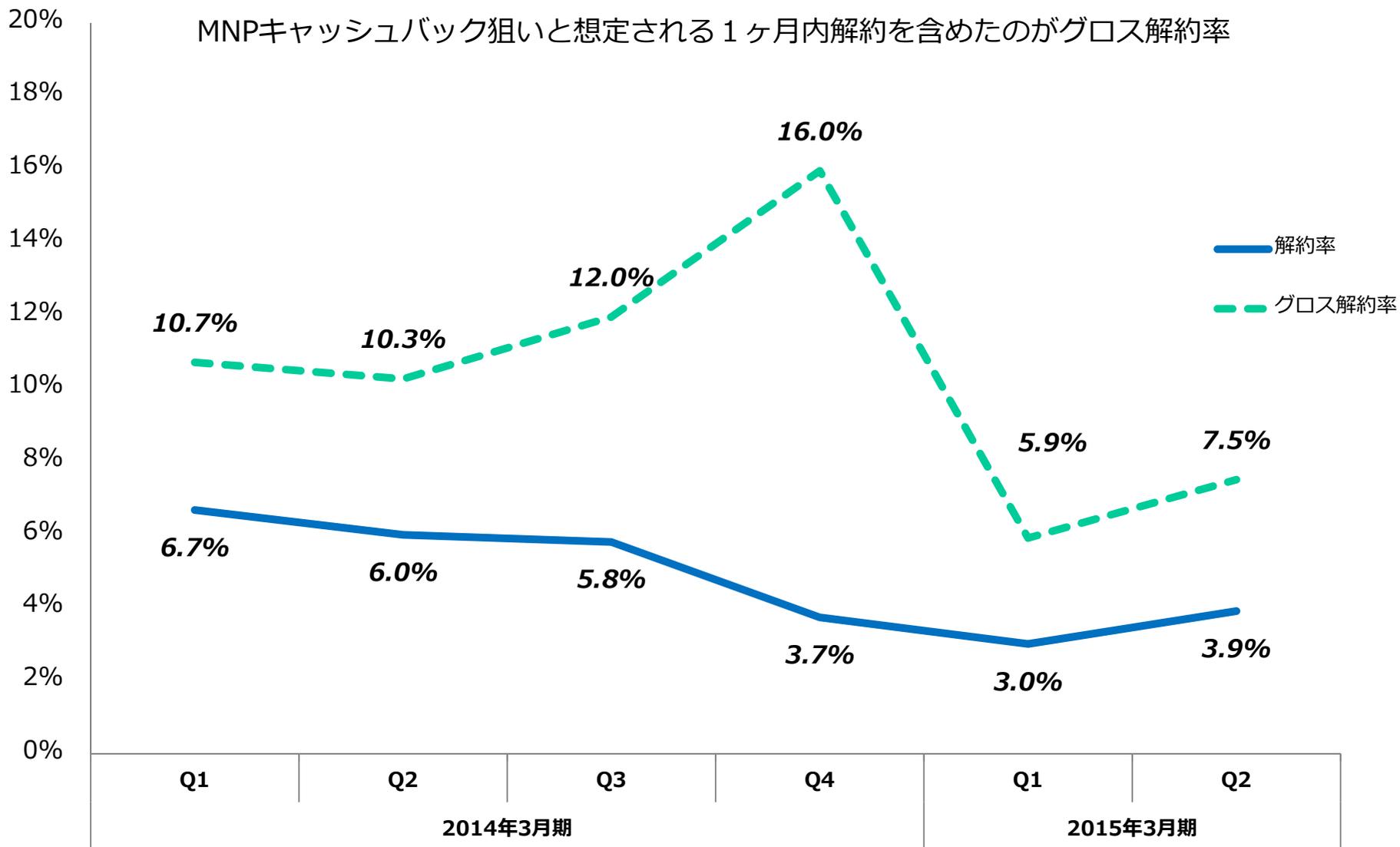


月額課金SIM(音声通信)

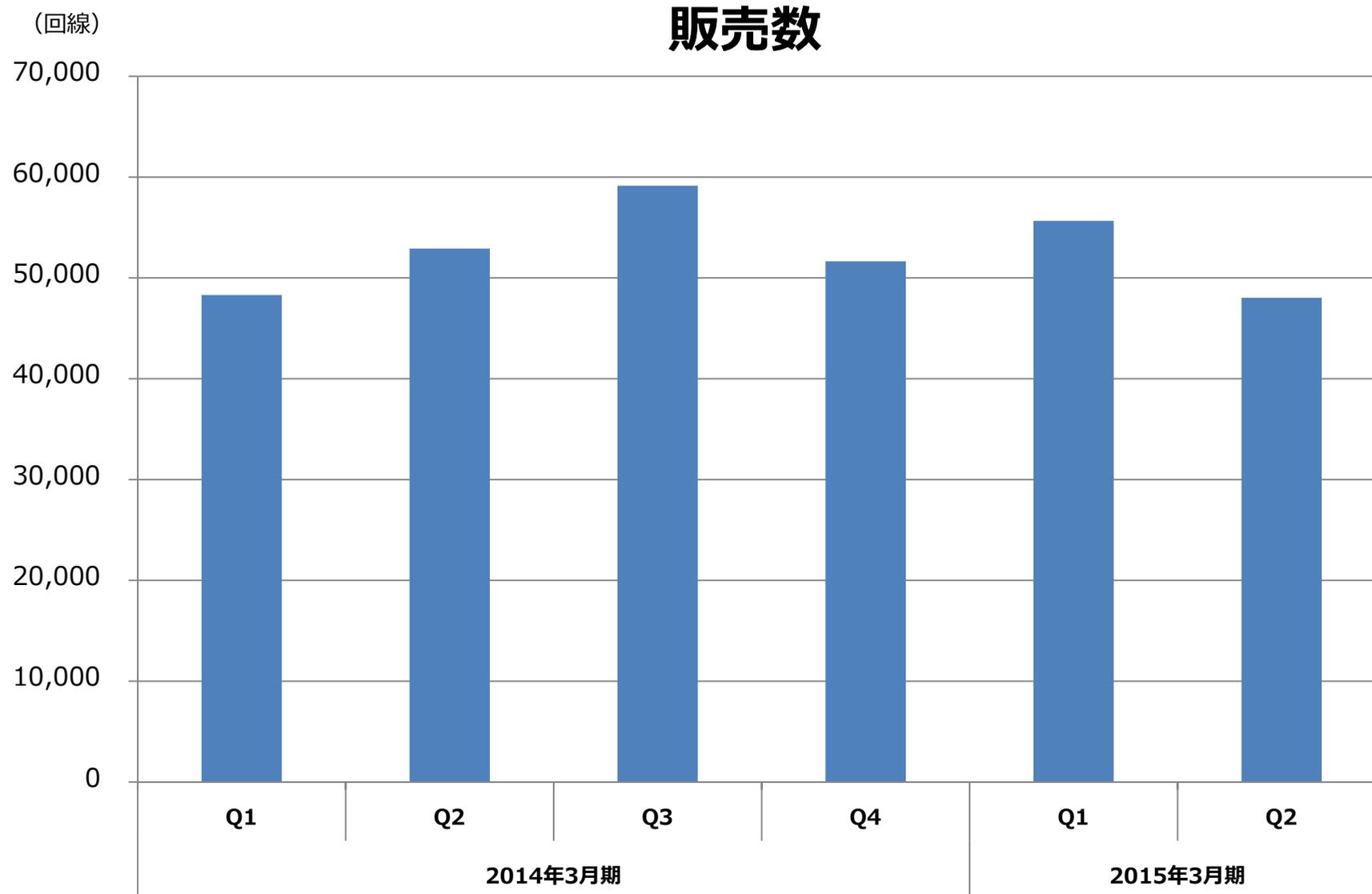
平均月額売上単価(ARPU)

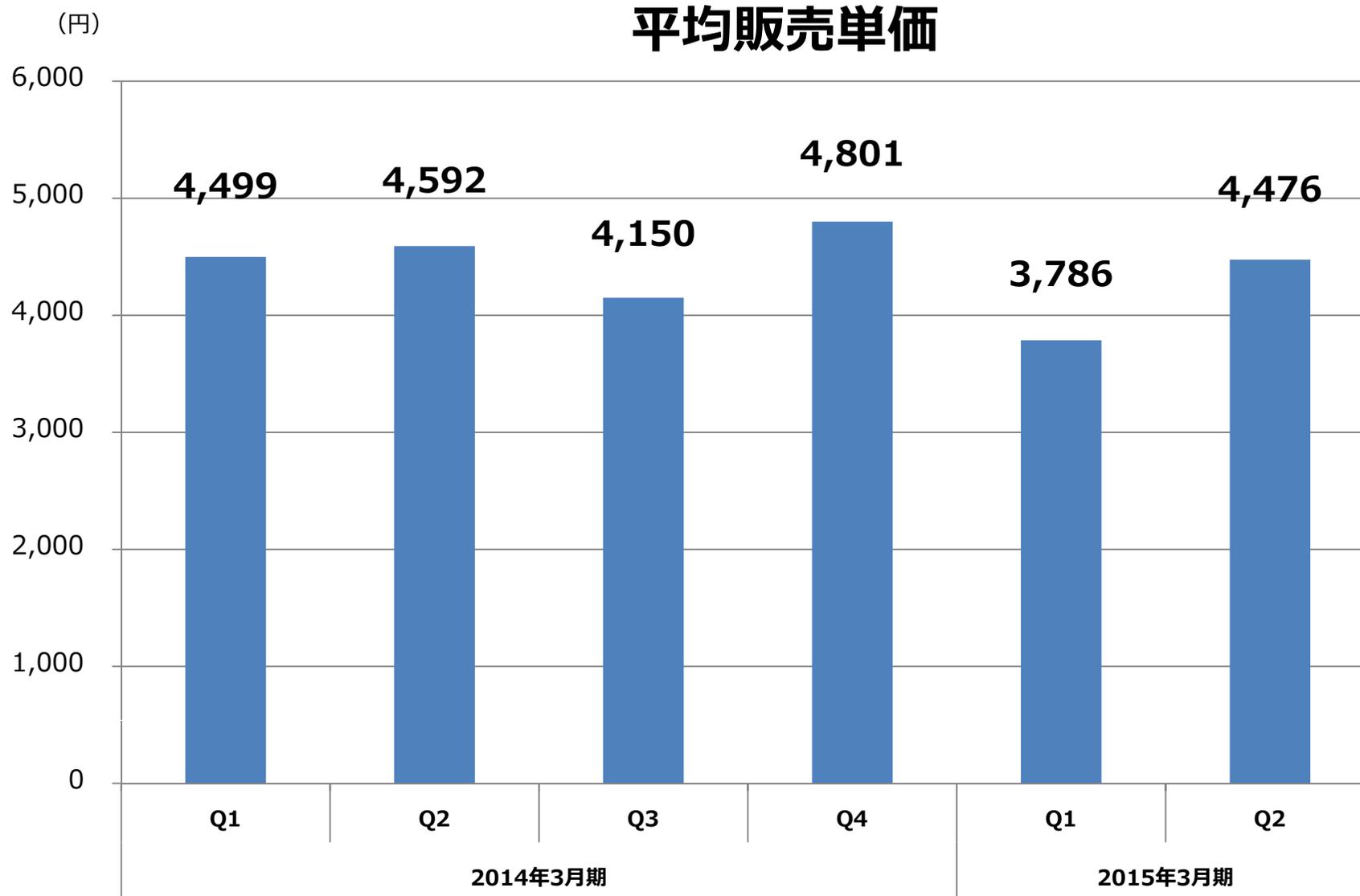


解約率



プリペイドSIM



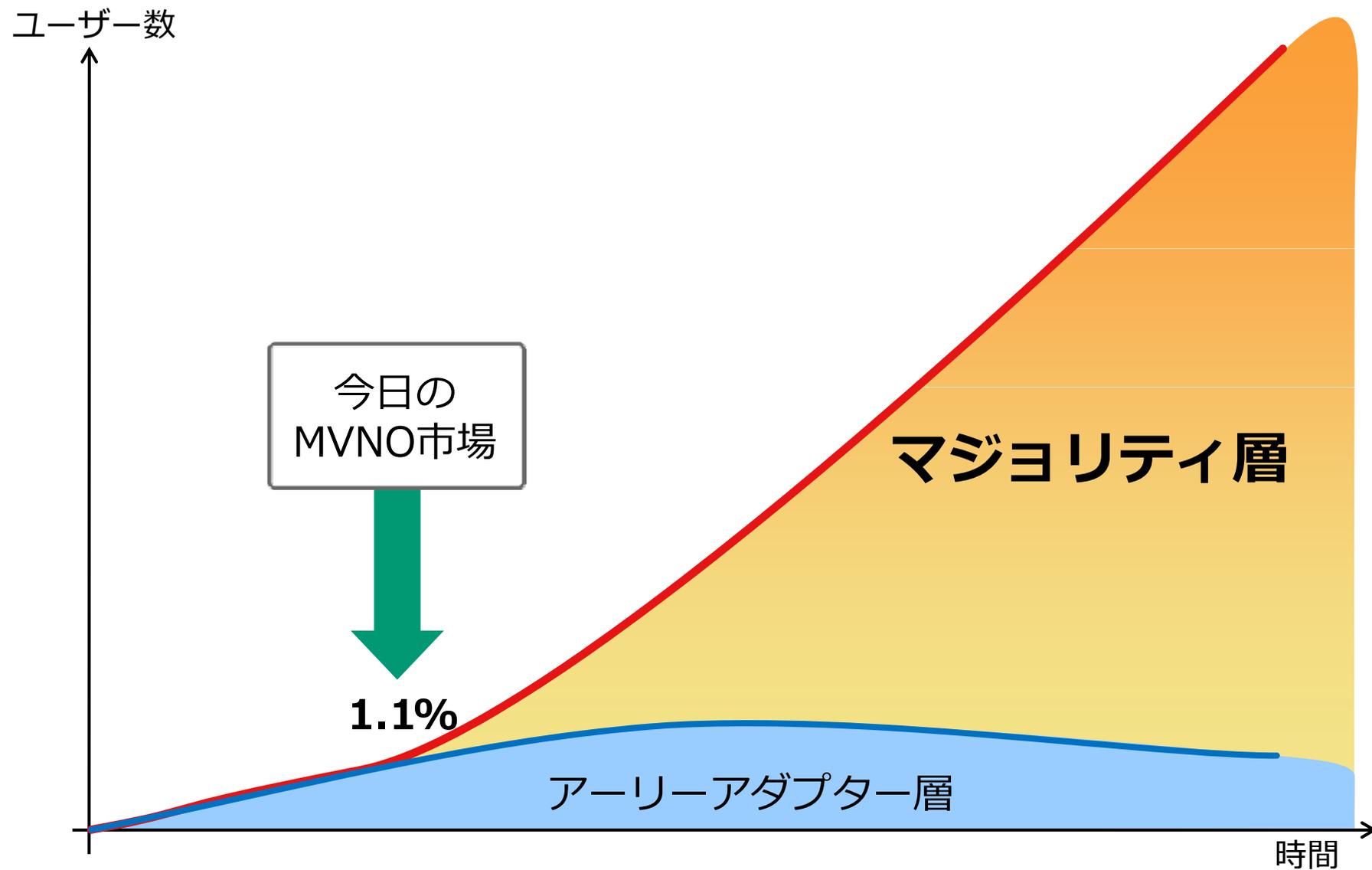


現在の取り組み

Q2の現状

1. MVNO市場の伸びは
期初想定よりも低く推移
2. 当社期初計画比で
回線数純増ペースはスロー

今日のMVNO市場



日本通信の取り組み

2001.12

b-mobile発表
(PHSプリペイド)

2011.6

980円SIM
「格安SIM誕生」

2014.4

2,980円スマホ
「格安スマホ誕生」

時間
→

10年間

アーリーアダプター
層の開拓

マジョリティ層への
アプローチ開始

これまでの成果

「SIM」「MVNO」の
認知度は飛躍的に向上

マジョリティ層に対する今日の課題

①通話定額料金の提供

②MNPのリアルタイム化

③安心・信頼できるサポートの提供

当社の計画

今日の課題	計 画
①通話定額料金	ドコモに音声網の相互接続を申し入れ (2014年7月18日) 「格安通話定額」の実現へ
②MNPのリアルタイム化	ドコモに「HLR」及び「HSS」の 相互接続を申し入れ (2014年2月28日) MNPリアルタイム化の実現へ
③安心・信頼できる サポートの提供	iPhone SIMフリーコールセンター開設 (2014年10月1日) 様々な不安を対処するサポート by オール正社員

「SIMロック解除」義務化



何を意味するか？



中長期

- 市場環境が激変
- 新規市場参入が加速



短期

iPhone

iPhoneユーザー数

ソフトバンク モバイル	2,400万台
au	900万台
ドコモ	500万台
Apple Store (SIMフリー)	?万台

SIMロック解除による
新たな
ターゲット層
3,300万台

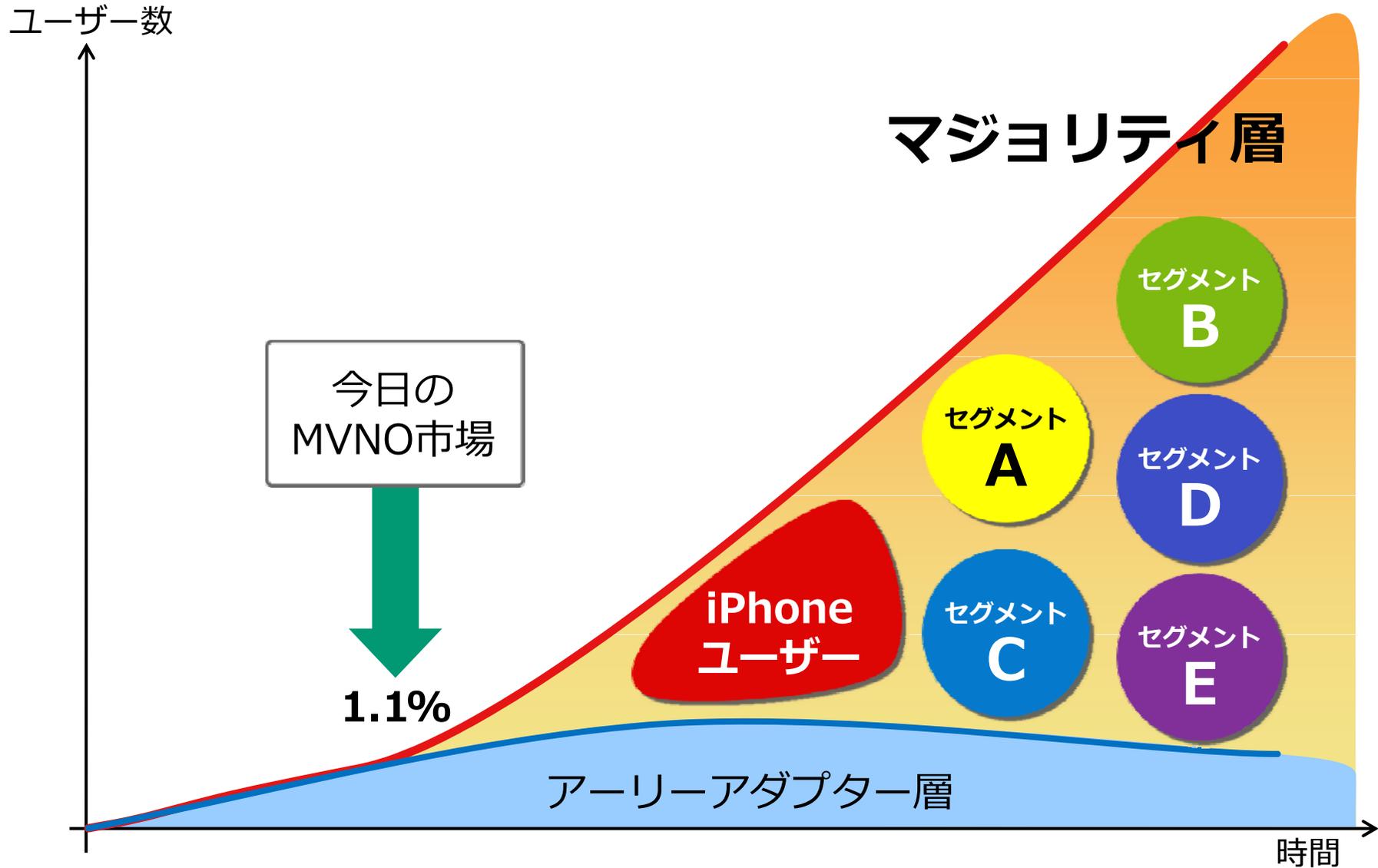
今日の
ターゲット層

iPhoneユーザー取り込みの準備

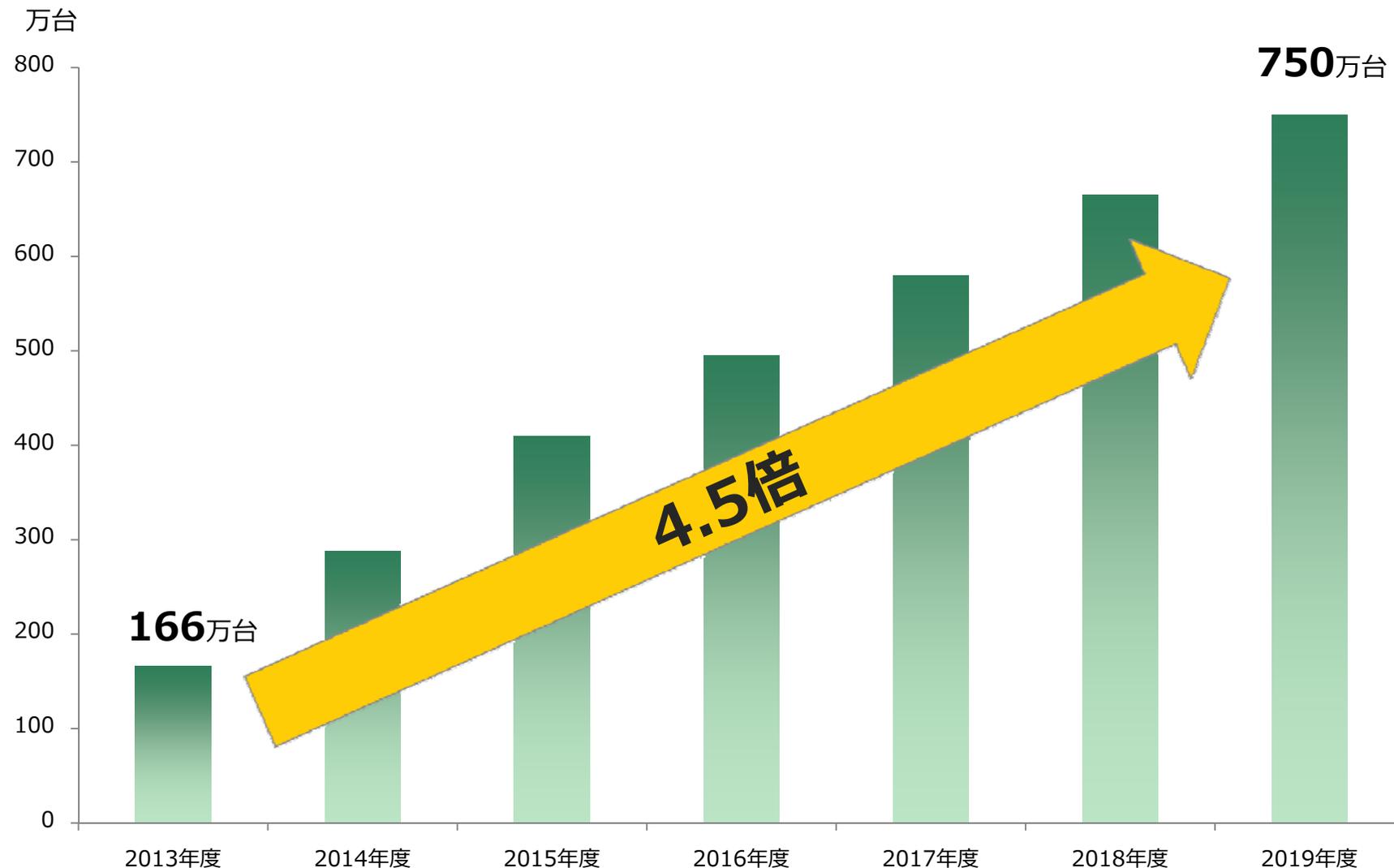
	音声付	データのみ
サービス	Platinum SIM	Platinum Data SIM
価格	3,980円/月	2,980円/月
高速データ	8GB	10GB
	(2014年9月12日発表)	(2014年10月20日発表)
サポート	iPhone SIMフリー コールセンター	
	(2014年10月1日開設)	

**03スマホ
iPhone版**

マジョリティ層 開拓のキーは「セグメント」



法人向けタブレット(回線込) 契約数予測



(出典:シード・プランニング)

タブレットの法人活用

信用金庫の渉外



生命保険の外交



在宅医療の保健士



メーカー営業



メーカー保守

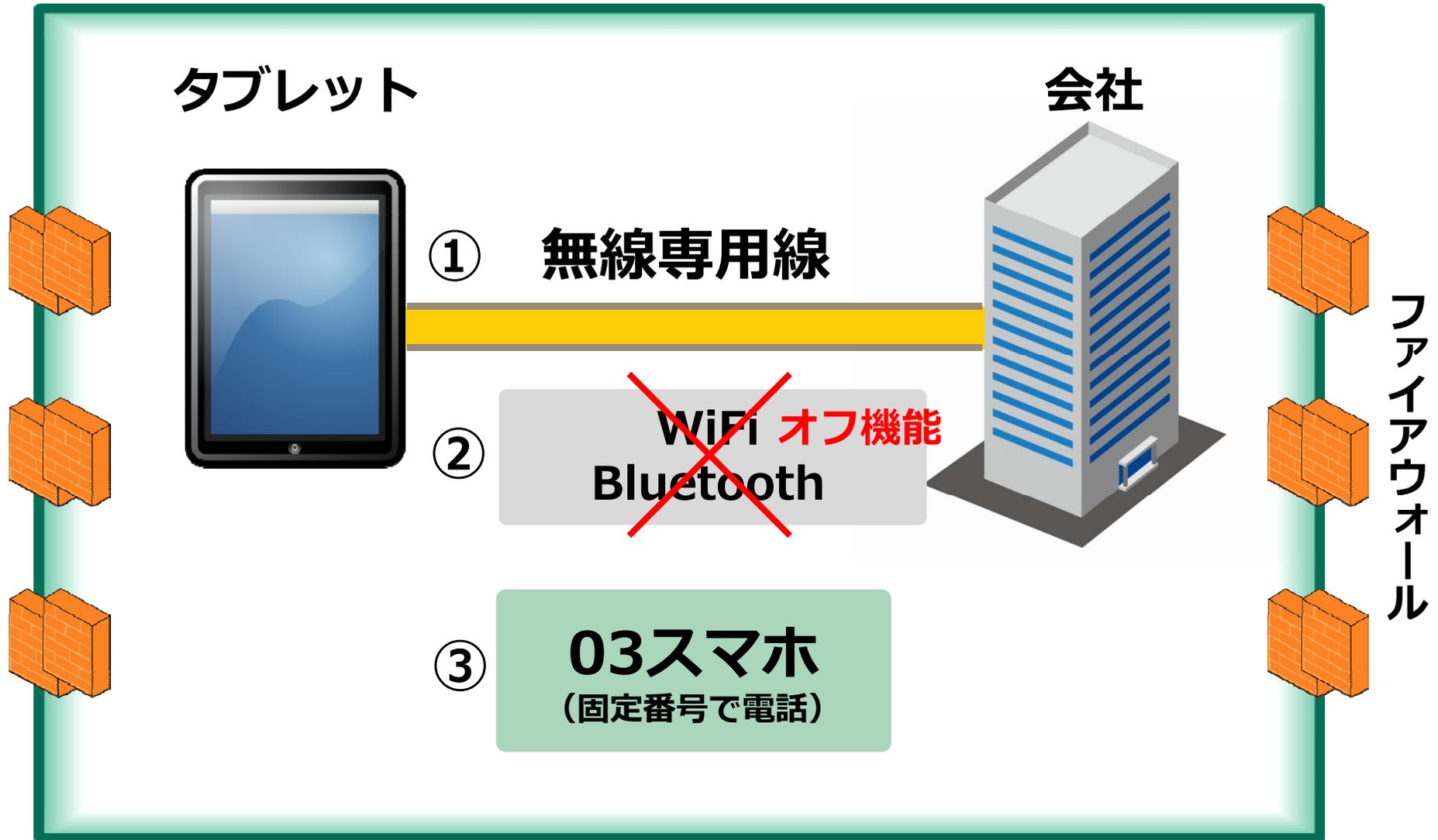


店頭

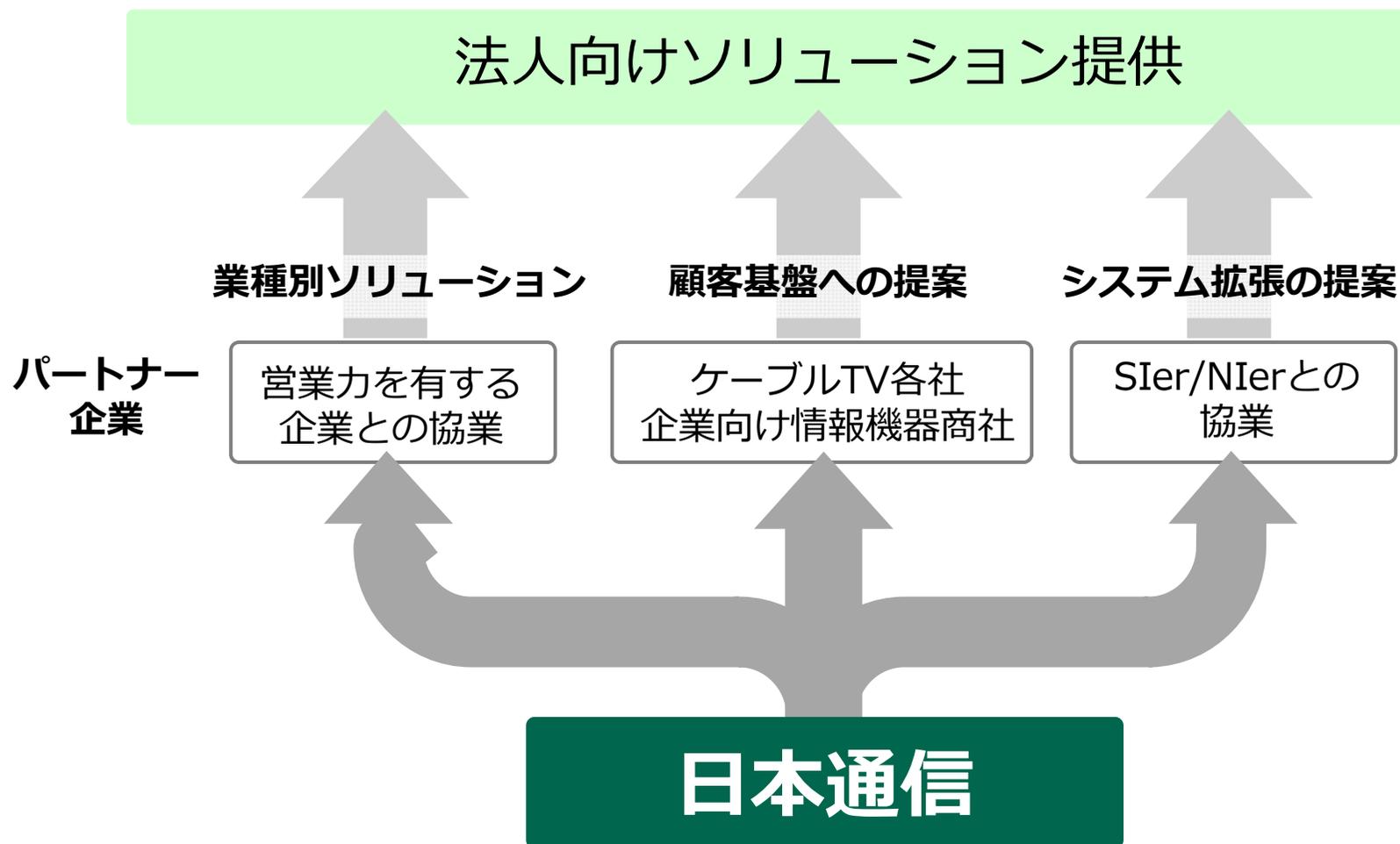


セキュリティを保ちつつ、使いやすい業務アプリ

日本通信の タブレット・ソリューション



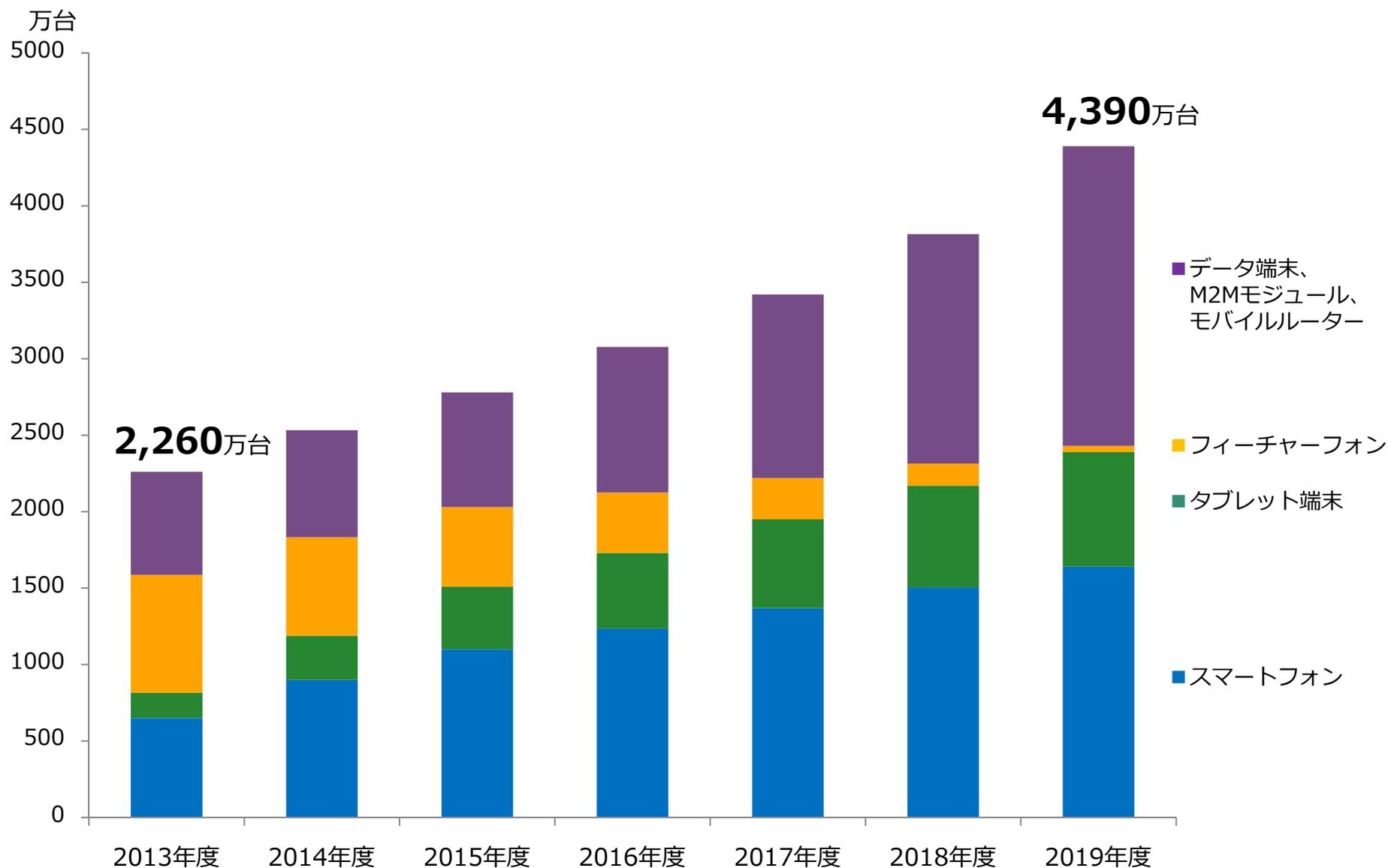
パートナー企業との協業モデル



3つのモバイル・ソリューション・プラットフォーム

- ①無線専用線
- ②WiFi/Bluetoothオフ機能
- ③03スマホ for タブレット

法人向けモバイル端末契約数予測



法人市場攻略マップ

モバイル・ソリューション・プラットフォーム

パートナー企業
現在25社と折衝中



無線専用線

PCI-DSS 認定

デュアル・ネットワーク

無線専用線

03スマホ

WiFi/Bluetoothオフ

無線専用線

03スマホ

ブランド・スマホ



ジャパンケーブルキャスト株式会社
(2014/8/28発表)

●

●

●

パートナー企業

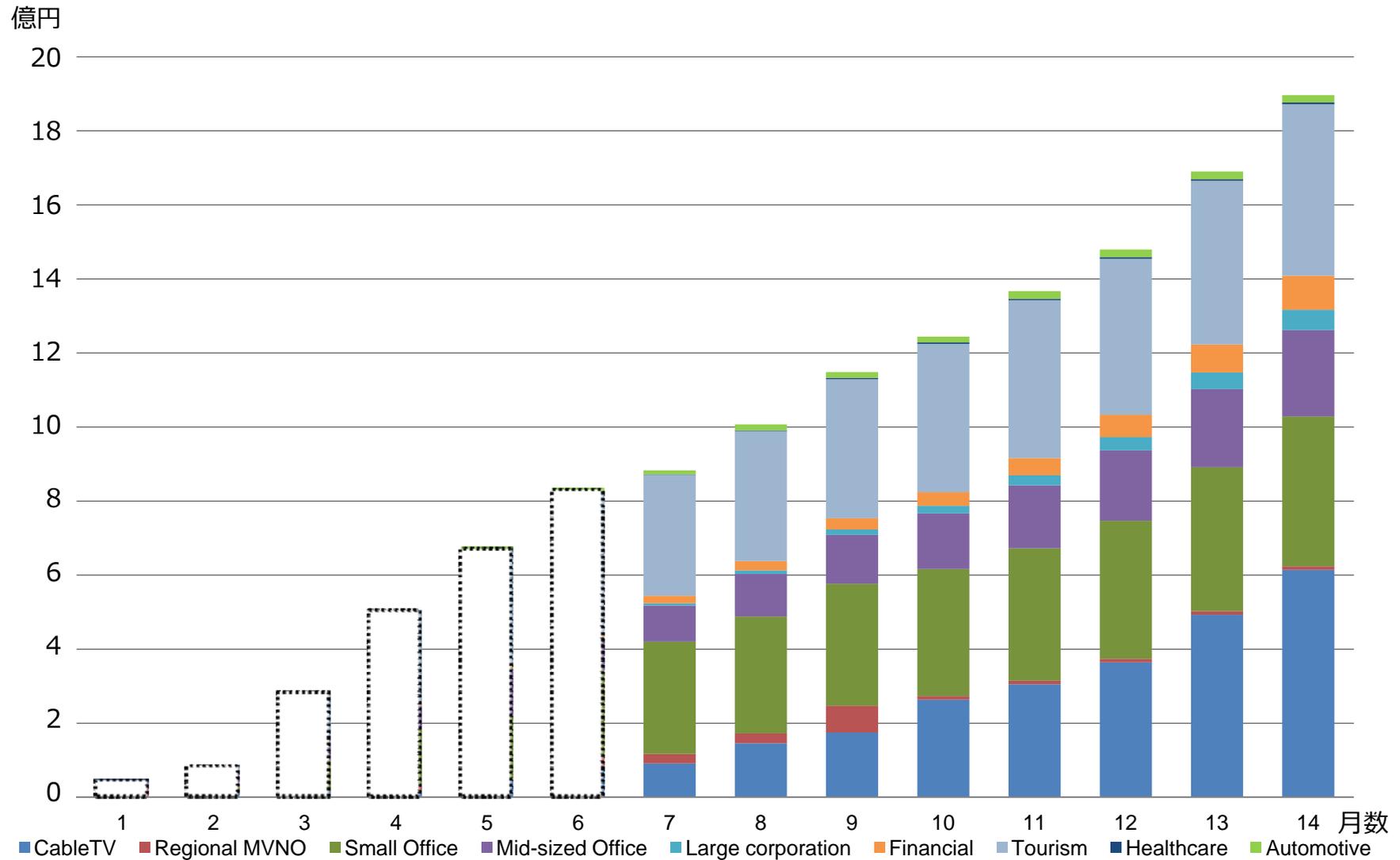
●

●

●

今後順次発表予定

現在折衝中の25社のパートナーとの 売上げ見積り予測



Q & A